



里親が育てる。

社会が支える。

## —10月は里親月間です。知ってみよう里親のこと—

県内には、さまざまな事情により生まれてきた家庭で生活することができない子どもたちが約730人います。里親制度は、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で家庭に子どもを迎え入れ、養育する制度です。里親に委託される期間は、子どもや家庭の状況によって、数日間、数週間、数か月という短期間の場合もあれば、長期間になることもあります。

### 里親の種類

- 養育里親**…18歳までの子どもを一定期間預かる里親(期間は数日～数年)
- 養子縁組里親**…特別養子縁組を組むことを希望する里親
- 専門里親**…専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親
- 親族里親**…実親が死亡・行方不明などにより養育できない場合に、祖父母などの家族が子どもを養育する里親

「里親について詳しく知りたい」  
「里親に関心はあるけれど、なれるか不安…」など、  
里親についてのことは何でもお問い合わせください。

### 児童家庭支援センターあいびー

(水戸市小林町1186-84)

☎291-3770 ✉satoriku@doujinkai.or.jp

※児童家庭支援センターあいびーは、茨城県から「里親制度等普及促進・リクルート事業」を受託しています。



▲HPはこちら



「虐待」がこの世の中にあると知り、虐待児を守りたいとずっと思っていました。  
夫婦二人暮らしのわが家に里子が来て、はや2年。生活が一変し、戸惑うこともありましたが、いつでも相談できる環境があり、研修も充実しているため、安心して楽しい毎日を送っています。

養育里親Aさん(県内在住)

【問い合わせ】子育て支援課子ども家庭担当(☎282-1711 内線1188)

芸術の秋と一緒に  
楽しみませんか？

## 東海村の芸術・文化の祭典「東海村文化祭2025」

今年は村発足70周年をお祝いする特別プログラムで開催します。11月1日(土)に東海文化センターのステージ発表で「平和大使スピーチ」を初めて開催するほか、各団体による「作品展示」や参加団体同士の「コラボステージ発表」、どなたでも参加できる楽しい「ワークショップ」など、“見て・参加して・体験できる”さまざまな催しを用意しています。皆さんぜひお越しください。



▲プログラムなど  
詳細はこちら

期日等▼

### 総合体育館



11/1(土)～11/3(月・祝)

美術・書道・写真・技芸・盆栽などの作品展示・ワークショップ、アマチュア無線交信体験、茶会

11/2(日) 弓道演武(弓道場)、  
野外ステージ発表(野外特設会場)

### 東海文化センター

11/1(土)～11/3(月・祝) ステージ発表

11/1(土) 外国人による日本語スピーチ

11/8(土) リコーダー・ビッグバンド・  
吹奏楽コンサート



### ふれあいの森公園

11/1(土)・11/2(日)

マルシェ(雑貨販売、キッチンカー出店)

### 村立図書館

11/1(土) おはなし会

11/2(日) 民話紙芝居上演

### 中央公民館

10/26(日)

囲碁大会、将棋大会

その他▼10月19日(日)以降に、「東海村文化祭2025プログラム」を村内公共施設に設置および新聞折り込みする予定です。

【問い合わせ】東海村文化祭実行委員会事務局(東海文化センター内 ☎282-8511)